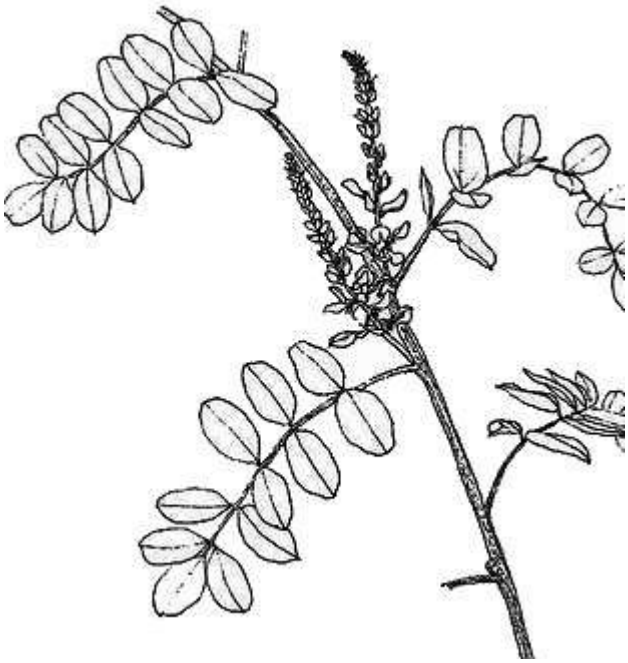
稲城野草散策の会

野草スケッチ　コマツナギ（マメ科）



1996/07/１２　　稲城市押立　　絵と文　Ｔａ

蘭学事始にことよせていうなら、私の植物学事始は信州・須坂市郊外に家を建てたことがきっかけである。
カラマツ林を切り開いただけの土地。登記上は「山林」であった。傾斜地だし、切り株が残っているため、近所の家はブルで整地してから建てている。
土地を見に行ったときに、ツツジが咲いていたことが気に入って買った土地だ。
私は整地をせずに家を建てた。
三十路にさしかかった頃。独身であった。

会報第１９号　2006年7月３０日発行　発行責任者　尼子　房夫

家は年末に完成し、早速引っ越した。
その年は雪が多く、暮れに積もった雪はそのまま根雪になった。
春、雪が解けるとともに、庭にいろんな草花が出てきた。
それまで、植物にはまったく関心がなかったのだが、せめて自分の庭にでてきたものくらいは覚えたいと思った。
しかし、植物図鑑すら持っていないし、教えてくれる人もいない。
近所の人に訊いても、みんな知らないという。

当時、図鑑は専門家が使うもので、シロートにはわかるはずがないという先入観があった。
本屋へ行ったが結局図鑑は買わず、「しなの植物考（丸山利雄著・信濃毎日新聞社）」全３冊を買ってきた。信州に自生する植物を取り上げて、名前のいわれや方言名などを随筆風に書いてある。
植物の特徴も述べられていて、白黒ながら写真もついている。むさぼるように読み下した。何度も繰り返して読んだ。
最初に家の植物で名前が判明したのは、オケラ（キク科・いずれ紹介予定）であった。
うれしくてたまらなかったことを思い出す。

その後図鑑も入手し、庭に咲く植物については、ほとんどがわかるようになった。
このシリーズで紹介したものだけでも、アマドコロ、タチツボスミレ、ノジスミレ、フデリンドウ、リョウブ、ヤブカンゾウなどがあった。
１００種は越えていたと思う。
「キリがないなあ」と話していたら、桐が生えてきたのにはびっくりした(^o^)
冗談みたいだが、ほんとうの話である。

コマツナギも、庭に咲いていた花の一つである。
草のように見えるが、根元を良く見れば木本である。
後で邪魔になって引き抜こうとしたが、しっかりと根を張っていて、一筋縄ではいかなかった。名前の由来は「馬をも繋げる」ということだそうで、納得した。

東京へ転勤してばらく経ってから、信州の家は売り払った。
土地だけで１００坪あったので惜しい気はしたが、こちらもローンを抱える身、止むを得なかった。

聞いた話では、以前の家は取り壊して、ブルドーザーを入れたそうである。
もう、想い出の植物たちはそこには残っていない。

スケッチを行ったのは、稲城市。多摩川のニセアカシア林である。
コマツナギは、多摩丘陵では比較的よく見られる。
雑木林の縁に多い。花は７～９月に咲くが、１０月頃にも花が残っていることがある。

コマツナギを描いている最中、想いは何度も信州へ飛んだ。
あのきっかけがなかったら、自分は今ごろ何をしていたのであろうか。
植物を覚えて良かったと思う今日この頃である。

＊　＊　＊　＊　＊　＊

〔観察記録〕６月１８日　ありがた山

雨の予報の中、２３人が参加されました。午前中は殆ど傘がなくてもいいくらいでしたが、午後は少し降って来て、ランド坂のところから予定を変更して京王よみうりランド駅に向かい、途中威光寺（ムクロジの木がありました）に立ち寄ってランド駅で解散しました。人数が少なかった分密度が濃かったかなと思います。お目当てのオニノヤガラが見られなかったが残念でしたが、ギンリョウソウがありました。

妙法寺ではタイサンボクの花がいい香りで咲いていましたし、池にはコウホネの黄色の花がきれいでした。またここにはクワ科のインドボダイジュが植えられておりました。お釈迦様が悟りをひらかれたときの聖木です。あとフタバガキ科の沙羅双樹（釈迦入寂の聖木）、釈迦生誕の無憂樹（マメ科）を加えて仏教三大聖木とされています。(FAM)

〈ありがた山記録〉　当日番号をつけて説明があったものです。

(01)イヌツゲ	(02)コウヤワラビ	(03)ゼンマイ
(04)カントウタンポポ	(05)カラスビシャク	(05)ムラサキハンゲ
(06)コモチマンネングサ	(07)ハナイカダ	(08)ベニシダ
(09)ヤマアジサイ	(10)ノアザミ	(11)ミヤマナルコユリ
(12)ヤブムラサキ	(13)ナガバハエドクソウ	(14)ヤブレガサ
(15)ムラサキシキブ	(16)アカシデ	(17)クロモジ
(18)アラカシ	(19)ツルグミ	(20)ホタルブクロ
(21)コウゾリナ	(22)サルトリイバラ	(23)ノキシノブ
(24)ツルニンジン	(25)ウド	(26)ヤマトアオダモ

(27)ギンリョウソウ　(28)オオバジャノヒゲ　(29)オオカモメヅル
(30)ゴンズイ　(31)クマシデ　(32)ユズリハ
(33)コブシ　(34)ジシバリ　(35)ニガキ
(36)ハクウンボク　(37)イヌカタヒバ　(38)タチシノブ
(39)イヌワラビ　(40)ハクチョウゲ　(41)タイサンボク
(42)コウホネ　(43)トウカエデ　(44)ゼンマイ
(45)カニクサ　(46)ウメモドキ　(47)アガパンサス
(48)キリンソウ　(49)トクサ　(50)インドボダイジュ
(51)シコンノボタン　(52)アラカシ　(53)ジンチョウゲ
(54)クチナシ　(55)ナツツバキ　(56)トウギボウシ
(57)ウマノスズクサ　(58)メタセコイア　(59)ガマズミ
(60)クマノミズキ　(61)ニセアカシア　(62)ヒメコウゾ
(63)ヨウシュヤマゴボウ　(64)ママコノシリヌグイ　(65)ヤブマオ
(66)アレチギシギシ　(67)カモジグサ　(68)オオブタクサ
(69)ミツバアケビ　(70)スイカズラ　(71)アケビ
(72)カラタチ　(73)ノササゲ　(74)イノモトソウ
(75)テイカカズラ　(76)ツリバナ　(77)ミズキ
(78)アワブキ

〔フローラオフ〕７月１５日　奥武蔵・下見

７月２２日の日本植物友の会観察会の下見を行いました。
本当に暑かったですね。銅板屋のビールのうまかったこと。
暑い日が続いて当日も相当に暑くなる事が予想されました。時間までに集まったのは、１１人。快晴の暑い天候の中出発しました。途中植栽されているいろいろな花が観察出来ました。
今回の見所としては、ハグロソウ、バイカツツジ、キササゲ、ムラサキニガナの花、フユザンショウなどでした。イワタバコの花は残念ながらまだでした。
上の車道に出る前辺りから雷の音が段々強くなり、ついに雨が落ちて来ました。ユガテの人家まで下りたときにはかなり降ってきたので、軒下を借りて雨宿りをしました。相当に強い雨だったので助かりました。
雨も上って来て出発。ここから五常の滝へ向いました。結構登りの峠越えが２箇所もあり、この暑さの中で汗だくになりながらついて行きました。五常の滝に無事到着し、滝の涼しい風の前で休憩。歩き出したところでまた夕立がやってきました。観察しながら武蔵横手駅に到着。無事今回の観察会も終了しました。お疲れ様でした。(FAM)

〔行事予定〕2006/7/30（日）　清水谷戸

項　目	説　明
集　合	京王相模原線・稲城駅　改札口付近　ａｍ１０時　※会旗目標 稲城駅の改札口は一個所だけです
交　通	京王線調布駅から相模原線橋本行快速または各停で４駅目 小田急、多摩モノレールの場合は、多摩センター駅で京王線に乗換えて３駅目 急行は停まりませんのでご注意ください
行く先 （解散場所）	稲城市坂浜地区、清水谷戸（下の地図を参照ください） 京王相模原線・稲城駅　ｐｍ４時頃解散予定
見所 その他	学園広場は小規模ながら手入れのよい雑木林で、林床にはヤマユリなどいまでは貴重になってしまった植物群が見られます 清水谷戸には湧き水を利用した水田があり、水辺の植物が豊富です
地　図	
コース	稲城駅→百村→駒沢学園・学園広場→清水谷戸→高勝寺→稲城中央公園→百村→稲城駅（解散） 行程５～６ｋｍ、多少のアップダウンがあります（標高差１００ｍ以下） コースは天候その他により変更する場合があります ご用のある方は途中で抜けても構いません

※小雨決行　参加申込み不要、会費当日３００円

〔行事予定〕2006/８/２７（日）　大丸用水

項　目	説　明
集　合	ａｍ１０時、ＪＲ南武線・南多摩駅 改札口付　※会旗目標 改札口は一個所だけです
交　通	南武線はＪＲ川崎駅と立川駅の間、多摩川に沿って走っています 南多摩まで川崎から約４５分、立川からは約１５分（乗換えなし） 電車は１０分程度の間隔で運行されています（すべて各駅停車）
行く先 (解散場所)	ＪＲ南多摩駅　→　ＪＲ矢野口駅（下の地図を参照ください） 矢野口駅にてｐｍ４時頃解散予定
見所 その他	多摩川の大丸堰近くでは奥多摩から流れ着いたと思われるナンバンギセルが見つかるかもしれません 水辺の環境と、畑・路傍などの乾燥地とで植生がどう違っているか、観察するのも面白いと思います 大丸用水については、野草スケッチ「ミゾソバ」のエッセーを参照してください http://homepage3.nifty.com/inagiyasou/essay/e087.htm
地　図	
コース	南多摩駅～大丸堰～南多摩駅裏～大丸自治会館（庭で昼食）～踏切１～踏切２～広場（休憩）～矢野口駅（解散） 行程５ｋｍ程度、アップダウンはありません コースは天候その他により変更する場合があります ご用のある方は途中で抜けても構いません

※小雨決行　参加申込み不要、会費当日３００円

機会を作って、是非一度稲城野草散策の会ＨＰをご覧下さい。

http://homepage3.nifty.com/inagiyasou/